

保健室便り

風しんにご注意ください ワクチン接種はお済ですか？



No90.2018年9月

関東地方で風しんを発症する成人男性(30才代~50才代)が7月中旬より急増しています。

風しんに対して免疫がない、もしくは低下している人は注意が必要です。



学生の皆さんで、*1第3期MRワクチンを接種していない方は、注意が必要です。

28才以上の成人男性では、風しんワクチン未接種の人が多いため特に注意が必要です。

*1) 第3期MRワクチン：中学1年生相当年齢で実施されたMR(麻しん風しん混合)ワクチン

- ①明らかに風しんに罹った。②風しんの抗体が陽性であると確認している。③風しんワクチンもしくはMRワクチンを接種した。これらのことを確認できる人以外は、MRワクチンもしくは、風しんワクチンを接種することを勧奨します。

風しんはインフルエンザより感染力が強い疾患です。大人になって風しんに罹ってしまうと発熱、発疹、関節炎などの症状が重症化しやすいので社会活動に制限を受けます。ワクチン接種を受けることで、個人も周りの人への感染も防げます。

風しん

病原体：風しんウイルス

感染ルート：飛沫感染、接触感染

潜伏期間：14日~23日

症状：発熱、全身の発疹、リンパ節の腫脹と圧痛、関節炎(成人の場合出現頻度高い)
まれに血小板減少性紫斑病を合併する。

治療：有効な治療方法はなく、対症療法のみです。



妊娠初期の妊婦さんが感染すると、胎児が脳、耳、眼、心臓の異常や精神運動発達遅滞を有する先天性風しん症候群を発症することがあるので注意が必要です！！

*風しんワクチン定期接種の経緯

年齢(2018年現在)	定期接種(国が接種を勧奨し対象年齢内では公費で受けられる)
57才以上	なし
39才~56才	女子のみ対象(集団接種)1回接種
28才~38才	男女ともに個別(各自受けるよう努力する)1回接種
27才以下	MR(麻しん・風しん混合)2回接種

★ワクチン接種は、お近くの小児科や内科にお問い合わせ頂き予約が必要です。
健康保険対象外となりますので費用は、自費となります。



わからない事、不安なことがあればいつでも保健室へご相談ください。

